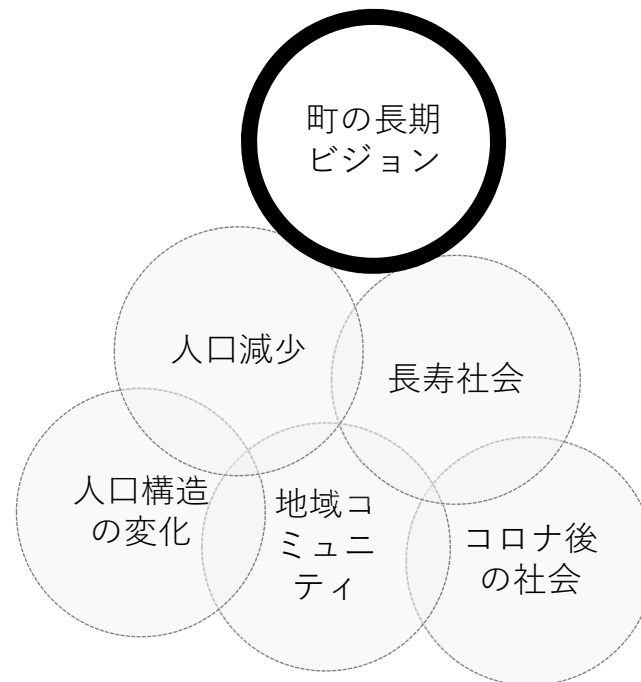


第1回会議のおさらい

この委員会では、

維持管理経費の縮減というだけでなく、むしろ、縮小していく社会の中で町民の日常を支えていく「**公共施設の新しいモデル**」の検討を行う。



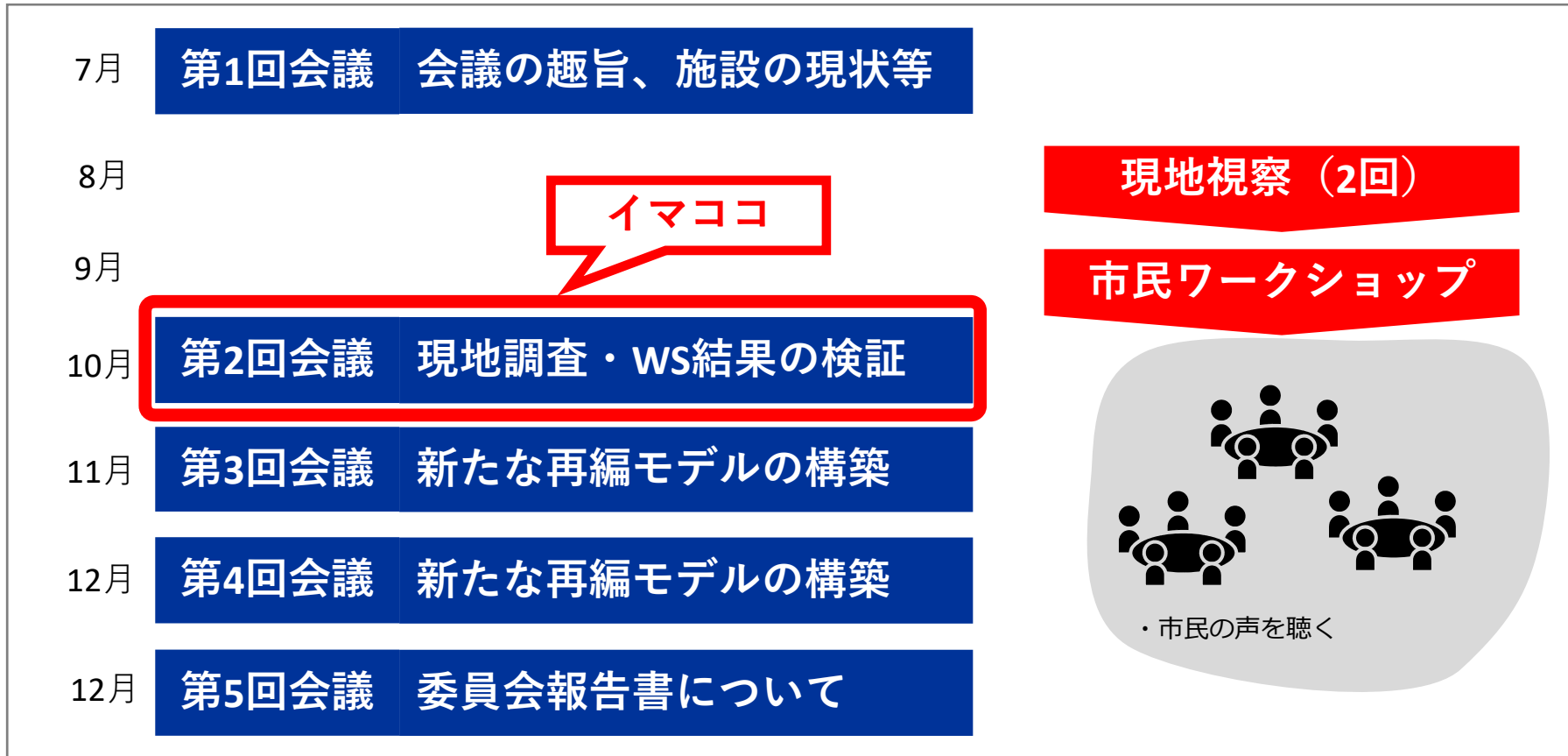
⇒ 学校以外の施設をメインに検討する。

第1回会議のポイント

・「機能の棚卸し」

町民にとって必要な機能からあるべき公共施設を考える。

当初のスケジュール



第2期宮代町公共施設マネジメント計画策定

今後の検討の方向性について

・コミュニティの場のあり方

(集会所、公民館、進修館、学校、公園)

例 集会所・公民館のコミュニティ拠点化



ここを掘り下げる

・機能重複施設の統合

例 プールの統廃合

保健センターの六花への移転



・民間力の更なる活用

例 指定管理施設への移行

一部民間譲渡

機能分割と新規事業者導入



・公共施設の収入アップ

例 指定管理施設の一層の収益化

予約システムによる利用増

クラウドファンディング



今後の検討の方向性について

「どんな場所や機能があれば、
地域コミュニティは活性化す
るか」



ワークショップについて

対 象：無作為抽出により選出した町民2000人

時 期：11月下旬～12月上旬頃

テーマ：(仮)「あったらいいな！身近なこんな場所」

内 容：ワールドカフェ方式によるアイデア抽出



公共施設マネジメント計画と 公共施設等総合管理計画

公共施設マネジメント計画

- ・ 宮代町総合計画に基づき策定
- ・ 公共施設の「あるべき姿」の方向性を示す

公共施設等総合管理計画

- ・ 総務省の指示に基づき策定
- ・ 公共施設の「総合的かつ計画的な管理」を行う

⇒公共施設の改修等に対する国の財政定支援を得るために
国の指針に沿った項目・内容で作成